

子育て応援制度

皆さんの子育てを応援する主な経済支援制度です。詳しくは各担当課にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

- 子…子育て支援課 ☎52-2169
- 市…市民課 ☎52-2118
- 社…社会福祉課 ☎52-2119
- 久…久慈保健所 ☎53-4987

【経済面を支援する制度】

名称	概要	問
子ども手当	中学校修了前までの子どもを養育している方に支給します	子
児童扶養手当	母子家庭や父子家庭などで、児童を養育している方に支給	子
母子・寡婦福祉資金貸付制度	母子家庭や寡婦に、生活や医療、住宅などの資金を貸し付け	子
乳幼児医療費助成	修学前の乳幼児にかかった医療費の自己負担分を助成します	市
妊産婦医療費助成	妊産婦にかかった医療費の自己負担分を助成します	市
ひとり親家庭医療費助成	母子家庭や父子家庭の方にかかった医療費自己負担分を助成	市
寡婦等医療費助成	寡婦家庭の方にかかった医療費の自己負担分を助成します	市
福祉医療資金貸付基金	医療費助成を受ける方が、医療機関に支払う医療費の一部負担金を貸し付け	市
出産育児一時金	出産時の費用負担を軽くするため、国保加入者に支給します	市
未熟児養育医療給付	未熟児の治療にかかる医療費の自己負担分を負担します	市

【障がい児などの経済的支援制度】

名称	概要	問
特別児童扶養手当	精神や身体に障がいがある20歳未満の子どもの養育者に支給	社
障害児福祉手当	20歳未満の在宅重度障害児の負担を軽減するため支給します	社
重度心身障害者(児)医療費助成	重度の障がい者(児)にかかった医療費自己負担分を助成	市
自立支援医療	身体に障がいがある18歳未満の児童の治療に、医療費を給付	久
小児慢性特定疾患治療研究事業	原則18歳未満が対象で、特定の疾患の治療に、医療費を給付	久

子育て応援施設



- 住所 川崎町11-1
- 電話 ☎52-3210
- 開所 月～土8:30～17:00(土は13:30まで)

久慈市子育て支援センター

小原知佳子さん、光喜くん(門前)



- 住所 二十八日町一丁目12番地
- 電話 ☎61-3933
- 開所 9:30～17:00 ※毎週火曜日は休み

しあわせSUNつどいの広場

松澤愛さん、聖矢くん(小久慈町)



- 住所 田高1-5
- 電話 ☎52-4799 ☎55-2031(夜・村田)
- 開所 8:00～17:00 ※事前申し込みが必要

おひさま☆キッズ

担当・横澤田芳香さん

就学前のお子さんと保護者が、無料で利用できる子どもの遊び場です。育児情報の提供や育児相談も受け付けています。

ほぼ毎日利用。同年代のお母さんと話ができて、子どもも遊ばせてあげられます。利用することで気分転換にもなっています。

子育て親子が自由に集まり、語り合える広場です。利用は無料で、広場内には子どもが喜ぶおもちゃもいっぱいあります。

週3～4回利用。ここで知り合いができ、相談などもしています。ほかの子と遊ぶことで、子どものためにもなっています。

出張保育で、子育てをサポートします。事前に登録と申し込みが必要で、1人1時間500円から利用できます。

登録は約200人。柔軟な対応で皆さんに喜ばれています。家族だと思って安心して預けてほしいです。気軽に相談ください。

9月17日に、子育て支援センターを利用した皆さん



一緒に子育て頑張りましょう!

子育て家庭の力になる施設や制度があります!

みんなが子育て応援団

一生懸命になるからこそ、子育ては大変。市役所も子育てを応援しています。今回は、子育てを応援する施設や制度を紹介します。☎子育て支援課☎52-2169

大変で当たり前

最近、新聞やテレビなどで報じられている児童虐待。悲しいニュースの背景には、子育ての苦労や悩みを一人で抱え、息がつかなくなってしまった親の姿が見えることがあります。子どもに愛情を注ぎ、子どものために一生懸命になるからこそ、子育ては大変です。悩みや困りごとは人によって違っても、親は皆、なにかしら苦労をしています。子育ては大変で当たり前。「子育てに疲れた」「少し離れたい」などと感じてしまう瞬間があっても、それは特別なことではないのです。

利用で気分転換

子育てに疲れたり、悩んだとき、大切なのは一人で抱え込んだり、一人で頑張りすぎ

は、親子同士でふれあい、励まし合う場です。利用者は皆、子育ての大変さが分かっている人ばかり。無料で予約も不要ですので、気軽に利用することができます。出張保育で、忙しい子育てをサポートしてくれる「おひさま☆キッズ」もあります。場所や環境が変われば、気分も変わるもの。はじめて利用するときは勇気がいると思いますが、利用すれば、きつと良い気分転換になるはずですよ。悩みの解決法も自然と見えてくるかもしれません。

みんなが応援団

市は昨年度、子育て家庭の

ないことです。

市内には、保育園や幼稚園以外にも、頼れる子育て応援施設があります。

「子育て支援センター」「しあわせSUNつどいの広場」

サポートを充実するため「子育て支援課(市役所1階)」を新設。同課では子育てはもちろん、夫婦間トラブルの解決などにも力を入れています。国も本年度から子ども手当の支給をスタートさせるなど、子育て支援に力を入れていきます。本年度は児童扶養手当や医療費助成の対象も、母子家庭等のみならず父子家庭にも拡大されました。

ほかにも子育て家庭を支援するさまざまな制度があります。(左表)市役所も国も、みんなが子育てを応援しています。皆さんを応援しています。一人で悩まず、頑張りすぎずに気軽にお問い合わせください。

一緒に頑張っていきましょう!

子育ては、誰にとっても大変なことですが、自分だけで頑張ってしまうがちですが、相談をしたり、励まし合うことで、気持ちに余裕を持って子育て

を頑張ることができます。子育てのつらさや苦労を知る人はたくさんいます。一緒に子育てを頑張っていきましょう!



子育て支援センター 猪石直子 主査